

# 平成 28 年度事業計画書

## I. 事業期間

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

## II. 事業の目的

1. 住民と共にコミュニケーションを図り、放射線・原子力の問題について正しい情報を伝達し、住民に安心感を与える。
2. 放射線施設で働く人達の安全を護り、周辺住民に安心を与える放射線管理員に教育・指導等を行い、専門家としてプライドを持たせるために認証を与える。

## III. 事業概要

### 1. 特定非営利活動事業

#### 1.1 社会教育の推進を図る活動

- (1) ホームページによる広報活動

<http://www.anshin-kagaku.com>

ホームページによる広報活動をより積極的に行う。

昨年度の実績報告で述べた通り、原発関連論文掲載による情報公開を主眼に置いて電子図書館を目指す。

- (2) 会員に対する資料の配布  
NPO の趣旨に関連する資料を随時配布

- (3) 講演会  
NPO に関連した各種講演会・勉強会の開催  
H28.05.25 と H29.03 に計画

- (4) 原子力・RI 放射線管理責任者の教育  
上記 II. 事業の目的 2 項に示した放射線管理員に教育・指導等を実施する。

- (5) e-ラーニング通信教育による国家試験等受験準備講習の開催  
X 線作業主任者受験準備講習等を継続して推進する。

- (6) 外部助成金への申請  
昨年度 NPO の趣旨に合致した「草の根事業」を 1 件受託した。今年度も複数件の実施を目指したい。

- (7) 保物セミナー2016 の共催  
NPO の共催事業として推進する。  
開催時期：H28 年 11 月頃実施  
計画参加者数：150 名  
開催場所：大阪科学技術センター

#### 1.2 地域安全活動

- (1) メールマガジンによる広報  
・NPO 会員および関係者、団体に対して随時Eメールによる情報の発信を行う。
- (2) 交流会・懇談会  
交流会・懇談会を随時開催する。
- (3) 委託研究の受託  
J S T 「科学技術コミュニケーション推進事業」 申請中  
文部科学省 「平成 28 年度国家課題対応型研究開発推進事業」 申請予定

### 1.3 国際協力の活動

- (1) 台湾・中国との交流活動

### 1.4 他の団体と運営又は活動に関する連絡、助言又は援助活動

- (1) 他団体と協賛・協力して市民活動を行う。
- (2) 他 NPO 諸団体と連絡・調整を行う。

## 2. 収益事業

なし

## 「放射線安全管理士」制度のご案内(総合版) 28.05.09

特定非営利活動法人安全安心科学アカデミー

豊かな人間性を備えた創造的な原子力発電所放射線管理員の入門養成「放射線安全管理士」講習を開催致します。奮ってご参加ください。なお、講習は修了試験があり、合格点に達すると修了証、認証書が授与されます。

講習名称	受講資格	受講料 (消費税込)	回数	23年度開催日	開催場所	定員
放射線安全管理士認証(再認証も同一)	下記①と②の保有・修了者又は、2年以上の放管員経験者 ①放管養成A修了者、X線作業主任者、γ線透過写真撮影作業主任者又は第1～3種放射線取扱主任者免状保有者 ②放管養成Bの修了者	60,000円/2日	第1回	7月11～12日	大阪	24名
			第2回	8月09～10日頃	大阪	24名
			第3回	8月18～19日頃	東京	24名
			第4回	12月12～13日頃	東京	24名
			第5回	29年1月10～11日頃	大阪	24名
放管養成B (再認証は2日目の実技講習免除)	18歳以上	40,000円/2日 (再認証20,000円/1日)	第1回	7月13～14日	大阪	18名
			第2回	8月22～23日頃		
			第3回	12月19～20日頃		
			第4回	12月21～22日頃		
			第5回	29年1月12～13日頃		
放管養成A	18歳以上	40,000円	第1回	未定	大阪	10名

講習名称	講習の内容
放射線安全管理士認証	放射線の基礎的な知識を有する者で、放射線管理員に必要な「こころの教育」を重点的に行い、講習を修了し修了試験に合格した者に対して「放射線安全管理士」の称号を授与する。
放管養成B	原子力発電所における放射線管理の実務的な講義・実習を行い、原子力発電所における放射線管理員の入門育成を行う。
放管養成A	放射線の基礎的な知識を与えることを目的とする。講義及び実習を行い、実務的な放射線利用や測定を学習して放射線管理員の育成を助成する。

開催場所	所在地
大阪会場	大阪市中央区南船場3丁目3-27 サンエイビル
東京会場	東京都中央区日本橋茅場町1丁目4-9 日本ビル

受付方法	1. 申込書の先着順で受け付け、定員になり次第、締切りとなります。 2. 受け付け次第、受講票と案内地図を送付致します。 3. 整理の都合上、開催日の10日前に締切りとさせていただきます。
------	--

申込方法	1. 「講習申込書」に必要事項をご記入の上、下記写真を貼付して郵送にてお申込み下さい。放射線安全管理士認証受講者で受験資格①の放管養成A受講免除を希望される場合は、免状又は放射線管理手帳の写しを別添下さい。②放管養成Bの修了証写しは不要です。 2. 受講料は下記口座へ受講日の10日前までにお振込み願います。 りそな銀行 船場支店(店番号101)普通預金 口座番号0196002 NPO法人 安全安心科学アカデミー 振込の場合は、金融機関のご利用控をもって領収証に代えさせていただきます。また、振込手数料は送金者のご負担をお願いします。 3. 写真は縦34mm横23mm、受講申込み前6ヶ月以内に帽子を付けないで撮影した正面上半身像で、1枚を申込書へ貼付し、1枚を添付(修了証或いは認証書へ使用)下さい。
------	--

受講料の団体割引	15名以上の同一日への一括申込み・入金による団体割引制度があります。詳細は事務局へお問い合わせ下さい。
----------	---

申込先 問合せ先	〒542-0081 大阪市中央区南船場3丁目3番27号 NPO法人 安全安心科学アカデミー TEL&FAX: 06-6252-0851 e-mail: anshin@wit.ocn.ne.jp
-------------	--

申込後の取消し	申込後に取り消された場合、受講料の返還額は以下のとおりとします。 講習開始日の10日前までに取消された場合・・・全額 講習開始日の9日前以降2日前までに取消された場合・・・受講料の80% 講習開始日の前日又は当日講習開始までに取消された場合・・・受講料の50% 講習開始日は受講料の返還なし。
---------	--

22年度講習修了者への経過措置等	平成22年度実施の「放射線安全管理士講習修了者」は、6年以内に放管員として2年以上の実務経験後試験を受け合格点に達するか、放管養成Bを修了すると認証される。 原子力施設で3年以上の実務経験を有する者は放管養成Aを修了した者とする。
------------------	--

その他	申込書の個人情報、当NPO法人の講習案内送付以外は使用しません。
-----	----------------------------------